

事業番号										0234					
平成 2 7 年度行政事業レビューシート（厚生労働省）															
事業名		ヒト幹細胞情報化推進事業				担当部局庁		医政局		作成責任者					
事業開始年度		平成 2 4 年度		事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室		研究開発振興課		課長：神ノ田 昌博					
会計区分		一般会計				政策・施策名		I－8－1 革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること							
根拠法令 (具体的な条項も記載)		－				関係する計画、通知等		日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)再生医療等の安全性の確保等に関する法律(平成25年法律第85号)							
主要政策・施策						主要経費		その他の事項経費							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		国内外の大学、研究機関等によって作成・保存されているヒト幹細胞に関する情報を一元化し、国内外の研究者、患者等に対して情報の提供を行うヒト幹細胞データベースの構築を行うことにより、ヒト幹細胞臨床研究を促進し、研究者及び患者が幹細胞治療や使用されているヒト幹細胞の利点欠点等を知ることができるようにすることを目的とする。													
事業概要 (5行程度以内。別添可)		国内外の大学、研究機関等によって作成・保存されているヒト幹細胞(iPS細胞、ES細胞、疾患特異的iPS細胞を含む。)の作成・保存方法、性質等の情報を取りまとめ、国内外の研究者、患者等に対して情報の提供を行うヒト幹細胞データベース(日本語版・英語版)を構築する。													
実施方法		委託・請負													
予算額・執行額 (単位:百万円)				24年度		25年度		26年度		27年度		28年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算		261		123		113		100				
			補正予算		－		－		－		－				
			前年度から繰越し		－		－		－		－				
			翌年度へ繰越し		－		－		－		－				
			予備費等		－		－		－		－				
		計		261		123		113		100		0			
		執行額		260		91		101							
		執行率（％）		100％		74％		89％							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度		25年度		26年度		目標最終年度 28 年度	
		平成28年度にデータベースへのアクセス数を15万件まで引き上げる		データベースへのアクセス数		成果実績	件	500		53,868		99,751			
						目標値	件	500		15,000		60,000		150,000	
						達成度	％	100％		359％		166％			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標					単位	24年度		25年度		26年度		27年度活動見込	
		データベースに登録された細胞数				活動実績	細胞数	207		165		207			
						当初見込み	細胞数	20		100		100		200	
単位当たりコスト		算出根拠					単位	24年度		25年度		26年度		27年度見込	
		X / Y X:「執行額」 Y:「データベースに登録された細胞数」				単位当たりコスト	円	1,256,788		548,745		486,215		498,720	
						計算式	X/Y	260,155,135 / 207		90,542,904 / 165		100,646,543 / 207		99,744,000 / 200	
平成 2 7 ・ 2 8 年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		27年度当初予算		28年度要求		主な増減理由								
	医薬品等試験調査委託費		100												
	計		100		0										

事業所管部局による点検・改善						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められており、国費を投入すべき。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められており、民間に委ねることはできない。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められていることから優先度が高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	総合評価入札で選定しており、妥当。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	必要最低限の経費のみを予算計上している。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	最小限の費用で効果的な成果を見出した。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	－	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	事業内容を達成するため、必要な経費のみの計上と考える。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			○	総合評価入札での価格競争による入札差金が生じたものであり、妥当と考える。	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか			○	必要のない作業を行わないよう、事業者とは事業の方向性等について定期的に打ち合わせを行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか			○	公開セミナーの開催や、再生医療に関する社会的な関心の高まり等により、予想以上の実績があった。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	国が主体的に取り組むことにより、再生医療の迅速な実用化を図ることができるため、効果的な手法である。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	学会等を通じての周知方法が成功し、予想以上に成果が出た。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	情報を一元管理することにより、再生医療の実用化が進むと考えられる。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			○	類似事業では、国内におけるヒト幹細胞研究の実態調査や海外での再生医療等に係る指針の整備状況を調査し、再生医療推進のための企画・立案、再生医療実用化研究実施拠点の整備、細胞培養加工施設の許可に係る調査、法律に基づき厚生労働省に提出された再生医療等の提供計画等の台帳管理及び検証等を実施しており、本事業とは役割が異なるため、適切な役割分担となっている。	
	所管府省・部局名		事業番号	事業名		
	厚生労働省医政局		230 237	ES細胞・iPS細胞臨床研究指针对策費 再生医療実用化研究実施拠点整備事業		
	厚生労働省医政局		240	再生医療促進事業費		
点検・改善結果	点検結果	平成26年度は当初見込みより細胞を集めることが出来たので、この調子で今後も細胞の収集を行うとともに、本事業を軌道に乗せ、再生医療の研究がより進むよう、効率的で効果的な事業展開を目指し、事業を進めていきたい。				
	改善の方向性	平成26年度に再生医療等の安全性の確保等に関する法律が施行されたこともあり、再生医療の研究がより進むよう研究者にとって有益な情報の提供を行うとともに、患者等に対してもヒト幹細胞を用いる臨床研究を行う医療機関等の情報について広く周知を行いたい。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
【ヒト幹細胞情報化推進事業委託事業】 平成25～28年度 国庫債務負担行為						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	－	平成23年度	新24-0007	平成24年度	新24-006	
平成25年度	212	平成26年度	225			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
101百万円

国内外の大学、研究機関等によって作成・保存されているヒト幹細胞に関する情報を一元化し、国内外の研究者、患者等に対して情報の提供を行うヒト幹細胞データベースの構築を行う。ヒト幹細胞臨床研究を促進し、患者が幹細胞治療や使用されているヒト幹細胞の利点欠点等を知ることができるようにする。

【一般競争入札】

A.学校法人慶應義塾
101百万円

【研究者への情報提供、データベースの構築】

【随意契約】

B.(株)日立ソリューションズ
24百万円

【幹細胞情報化推進基盤のソフトウェアやハードウェア】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.学校法人慶應義塾			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	(株)日立ソリューションズ	24			
	人件費	研究員人件費	22			
	備品費	データサーバー等	19			
	雑役務費	データシステム保守等	15			
	借料及び損料	施設利用料	8			
	消費税	消費税	7			
	消耗品費	オフィス用品等	3			
	その他	旅費、会議費等	3			
	計		101	計		0
	B.(株)日立ソリューションズ			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	幹細胞情報化推進基盤のソフトウェアやハードウェア等の環境の構築・保守作業	24			
	計		24	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人慶應義塾	ヒト幹細胞に関する情報化の推進(国庫債務負担行為)	101	-	-

B	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立ソリューションズ	幹細胞情報化推進基盤のソフトウェアやハードウェア等の環境の構築・保守	24	随意契約	-